

## 「周術期リスクスコアの有用性」に関する研究

### 1. 研究の対象

2014年4月1日～2017年3月31日に当院で麻酔科管理下に手術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

当教室では、杏林大学医学部倫理委員会の承認を得て、当院で麻酔科管理下に手術をお受けになった患者さんを対象に、周術期経過につき後ろ向き調査を実施します。患者さんごとの術前に予想される術後合併症の頻度と、実際に合併症が起きた頻度を比較する調査です。

本研究の調査期間は倫理委員会承認後から2019年3月までの予定です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、受けた手術の術式、術後肺炎等の発生状況、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2 Tel: 0422-47-5511 Fax: 0422-43-1504

研究責任者: 杏林大学医学部麻酔科学教室 准教授 森山 潔